

授業科目

介護福祉論II

担当教員名 吉田 輝美	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

人間の「尊厳の保持」、「自立支援」を基本として、「介護を必要とする人」の生活を理解し支える視点にたち、介護サービスにおける安全やチームケア等について理解することは介護従事者としての基本であるが、家族形態の多様化により、日常生活のなかで十分涵養されてきているとは言い難い。この授業では、介護従事者の倫理に鑑み、「介護を必要とする人」の安全と健康管理を守る必要と方法について学ぶとともに講習等を含め介護従事者としての心身の健康管理についての知識と対応できる能力を養うことを目指している。

授業の目的

- ・介護を必要とする人を理解し、その多様性・複雑性について学ぶ。
- ・介護を必要とする人の尊厳と自立支援に向けた多職種との連携について学ぶ。
- ・介護を必要とする人の事故防止や安全対策について学ぶ。
- ・介護従事者として心身の健康管理について学ぶ。

学習目標

- ・介護従事者の倫理や人権保護のあり方について理解できる。
- ・高齢者の日常生活上の安全と健康管理の留意点を理解できる。
- ・介護従事者の安全と健康管理の方法について理解できる。
- ・介護における安全の確保とリスクマネジメントについて理解できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	介護従事者及び介護実践の場で求められる倫理	講義	吉田 輝美
2	介護における生命、人権の尊重について	講義	吉田 輝美
3	介護と自立支援のあり方	講義	吉田 輝美
4	利用者の人権保護について（身体拘束禁止）	講義・グループワーク	吉田 輝美
5	高齢者虐待・児童虐待	講義・グループワーク	吉田 輝美
6	プライバシーの保護・個人情報保護法	講義	吉田 輝美
7	心の健康管理	講義	吉田 輝美
8	高齢者に多い疾患とその日常の留意点	講義・グループ学習	吉田 輝美
9	高齢者に多い疾患とその日常の留意点	講義	吉田 輝美
10	保健・医療職との連携	講義	吉田 輝美
11	感染予防とその対策	講義・演習	吉田 輝美
12	腰痛予防とその対策	講義・演習	吉田 輝美
13	事故防止とその対策	講義	吉田 輝美
14	労働安全管理	講義	吉田 輝美
15	まとめ	講義	吉田 輝美

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	人間の理解	橋本正明	メチカルフレンド社	2014年		
参考書						
その他の資料						

評価方法

筆記試験・レポート・授業態度等より評価する

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

授業時に確認すること